

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド〈愛称：DCオートマくん〉

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象 …… 主としてマザーファンドを通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、短期公社債に投資します
- ・目標とする運用成果 …… 内外の株式・債券に分散投資を行うバランス型運用部分と、わが国の短期公社債に投資を行う安定運用部分に、それぞれ投資を行うことによって、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします

◆基準価額、純資産総額

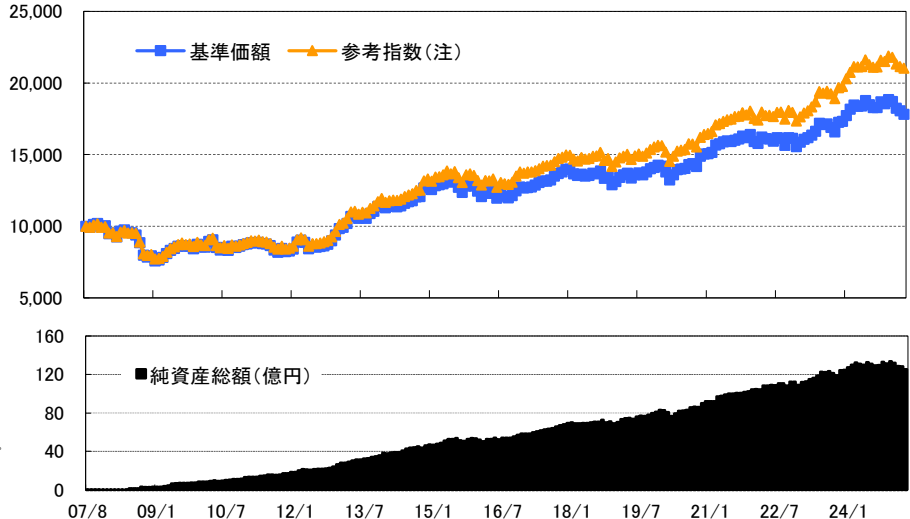
基準価額	17,829円
純資産総額	125.55億円

◆資産構成

	ファンドの 資産構成	マザーファンド 組入比率
国内株式	17.33%	17.83%
国内債券	33.14%	33.87%
外国株式	16.79%	17.12%
外国債券	16.13%	17.00%
短期公社債	0.00%	13.99%
現金等	16.61%	—
合計	100.00%	—

※ファンドの資産構成は当ファンドに組み入れている実質的な資産の比率(純資産総額比)。
 ※マザーファンド組入比率は当該資産に対応するマザーファンドの組入比率。
 ※ファンドはマザーファンド以外に現金等を保有しており、マザーファンド組入比率は100%になりません。
 ※ファンドの資産構成とマザーファンド組入比率が一致しないのは、各マザーファンドが対応する資産に加えて現金等を保有するためです。
 (注)投資信託証券(REITを含む)の組み入れがある場合、株式に含めて表示しています。

◆基準価額(分配金再投資)の推移グラフ



* 基準価額、参考指数は設定日(2007年8月10日)を10,000として指数化しています。
 (注)参考指数は各投資対象に定められたベンチマークを組み合わせたバランス型運用部分の合成指数と、安定運用部分の無担保コール翌日物レート(指数化)に委託会社で算出した配分比率を乗じた合成指数です。

◆為替ヘッジ

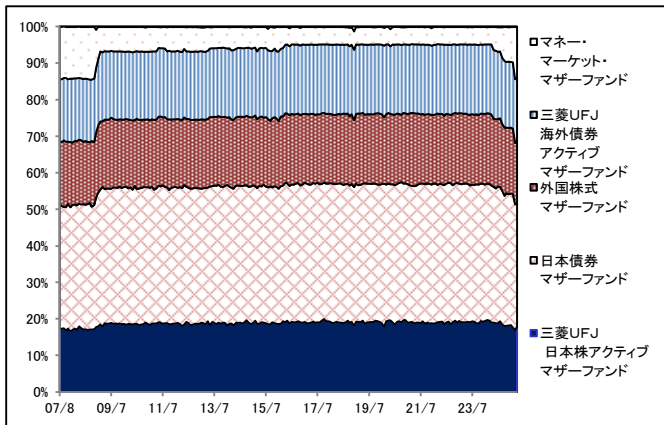
為替ヘッジ比率	為替ヘッジ無し
---------	---------

◆ファンド(分配金再投資)と参考指数の収益率とリスク(標準偏差)

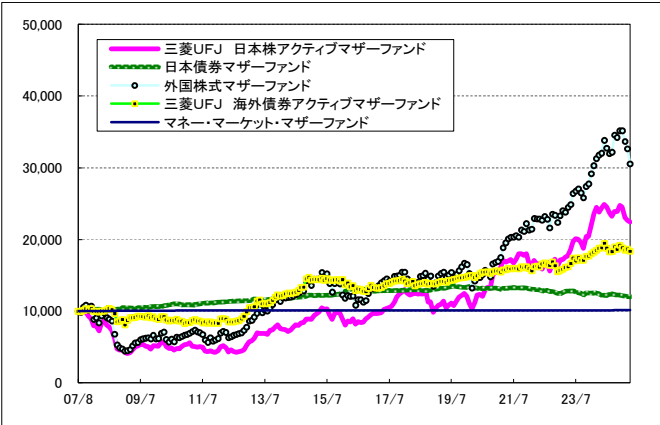
	3か月間	6か月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率	-4.67%	-4.61%	-3.03%	3.41%	5.54%	3.22%	3.35%
参考指数収益率	-3.41%	-2.56%	-0.41%	5.84%	7.13%	4.45%	4.34%
差異	-1.26%	-2.05%	-2.62%	-2.43%	-1.59%	-1.23%	-0.98%
ファンドリスク	—	—	5.17%	6.35%	6.06%	6.41%	7.63%
参考指数リスク	—	—	4.87%	6.13%	5.90%	6.28%	7.39%

* フォンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
 * 収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。(設定来は設定月末を起点として算出)
 * 収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。
 * フォンドおよび参考指数のリスクは、各収益率の標準偏差(収益率の平均値からの散らばり度合いを示す統計的尺度)を用いています。標準偏差が大きいほど、収益率の平均値から実績値が広く散布していることになり、それだけリスクが大きいことを示しています。(1年経過後より算出します。)

◆各マザーファンド組入比率推移(対純資産総額)



◆各マザーファンド基準価額推移



* グラフは三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド(愛称「DCオートマくん」)の設定日(2007年8月10日)を10,000として指数化しています。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保障・約束するものではありません。